

社会福祉法人

げんきの家



げんきの家のめざすもの

1. どんなに重い障害を持っていても、一人一人の願いが実現される社会を目指します。
2. 街の中で様々なひとと関わりを持ちながら、ともに街の仲間として認めあえるように活動していきます。
3. 効率や利益が優先される社会の中で、いのちひとの営みの中に真の価値を見出してゆきたい。

—沿革—

- | | |
|----------|---|
| 1995年2月 | 重度重複障害児の親10組が集まってげんき会を結成 |
| 1997年12月 | 現在の場所（福井市高木中央2丁目）にげんきの家を設立 |
| 1998年4月 | 福井市中心身障害児育成事業の対象となる |
| 2000年4月 | 作業所を開所する |
| 2001年4月 | 市民のカンパを募り作業所を建設 |
| 2003年4月 | 社会福祉法人（小規模）を取得、身体障害者小規模通所授産施設となる |
| 2004年3月 | 障害者デイサービス事業を開始 |
| 2006年3月 | デイサービスセンターを整備（日本財団助成事業） |
| 10月 | 障害者自立支援法の施工に伴い新事業に移行する（生活介護14名・就労移行6名） |
| 2007年4月 | 学童保育を日中一時支援事業（福井市委託）に移行する |
| 2008年10月 | 就労継続B型事業（10名）を追加する |
| 2009年12月 | 10周年記念事業行う（福井県国際交流会館） |
| 2010年9月 | 作業所の改築完成 |
| 2011年1月 | ケアホーム“オレンジハウス”開所。4人入居する（男性2名、女性2名）
ショートステイ（1名）併設 |
| 2012年4月 | 日中一時支援事業を放課後デイサービス事業（10名）に事業移行する |



〒910-0804 福井市高木中央二丁目 602 番地 TEL0776-52-8991 FAX0776-52-8998

E-mail genki@kore.mitene.or.jp ホームページ <http://www.amijako.com/genki/>

—げんきの家が現在行っている事業—

☆生活介護事業(定員 14 名)

・最重度の障害(重度重複障害)のある人の日中生活(労働・創作等)と暮らしの支援をします。

日課 9:30 登所

10:00 朝の会

10:30 午前の活動

11:30 食事の準備

12:00 昼食

13:30 休憩

14:00 午後の活動

15:30 降所



外出



会食会

☆就労移行支援事業(定員 6 名)

・障害がある人の一般就労を目指す事業(2年間)です。

日課 9:30 登所

10:00 作業・実習(途中10分間休憩)

12:00 昼食・休憩

13:15 パソコン教室など(途中10分間休憩)

15:00 帰りの会

15:30 降所



職場実習 1



職場実習 2

☆就労継続(B型)事業(定員 10 名)

・期限を設けず就労を目指します。また、自立と社会参加活動のための事業です。

日課 9:30 登所

10:30 作業開始(途中10分間休憩)

12:00 昼食・休憩

13:15 午後作業・活動(途中10分間休憩)

15:00 帰りの会

15:30 降所



作業風景 1 (葬祭用品箱詰め)



作業風景 2 (食物袋洗浄)

☆放課後等デイサービス事業(定員 10 名)

・障害児の放課後と長期休みの活動と保護者の就労支援のための事業です。

日課 1 14:30 各学校にお迎え

(平日) 15:00 活動開始(散歩、買い物、見学、体験など)

17:30 保護者のお迎え

日課 2 9:00 登所(バイタルチェックなど)

(長期休み) 10:00 活動

12:00 昼食

13:30 午後の活動

15:00 保護者のお迎え



お出かけ 1



お出かけ 2

☆共同生活介護事業(ケアホーム)(定員 5 名)

・一人暮らしが困難、または、一人暮らしをしようとする障害者を支援する事業です。

1. 生活支援 食事、入浴、排せつ、着替え等

2. 余暇支援 外出、通院、買い物、福祉サービス等利用

☆短期入所事業(ショートステイ)(定員 1 名)

・障害者の地域生活の継続のために介護を受けることが一時的に困難な人に行う短期(1日~3日程度)の事業。



食後の団らん



休日のコーヒータ임